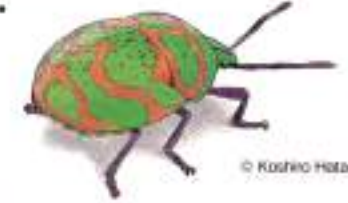


ある小学校の取り組みが 絵本になりました!

子どもたちにカメムシを探して調べてみよう!と提案した、
岩手県葛巻町立江刈小学校の当時の校長・
小野代さん(現在は退職されています)に、
取り組みについて、お話を伺いました。



出会いは、県内初の採取等もあり、子どもたちにとってはとても興味になったようです。その後子どもたちが採取したカメムシを研究者に送って、研究の標本として使ってもらおうという繋がりもできました。図鑑を作った後でも、カメムシは臭い虫に変わりありません。ただ、「この虫は似ているけどカメムシじゃない」など、カメムシを調べる前とは違った反応をするようになりました。

子どもたちの「もっと知りたい!」「調べたい!」を引き出すのに、調べ学習、自由研究と構えることはないのかも知れません。子どもたちが、身近に「あるもの」に気付いて興味をもった時には、声をかけてみてください。背中をちょっと押してあげるだけで、きっと子どもたち自らどんどん調べたいという気持ちになるのではないのでしょうか。そんなきっかけに「わたしたちのカメムシずかん」がなればと考えています。

とはいえ、無理強いはしませんでした。廊下に張られた標本の近くに、カメムシの図鑑を置き、いつでもだれでも自由に調べられるようにしました。子どもたちと集めたカメムシは30種類以上。江刈小学校の「カメムシ図鑑」を作ることにしたのでした。



わたしたちのカメムシずかん
やっかいものが宝ものになった話
鈴木海花文 はたこうしろう 絵
本体：1,300円 NDC：486
40ページ 初版：2020年5月

カメムシは毎日やってくる
身近な生きものだった

ここ葛巻町は、大きな観光産業などないところですが、子どもたちと、地域に「あるもの」に着目して、何か楽しいことができないかなと考えていました。そこで、小野さんが目を向けたのが、とにかく毎日発生するカメムシでした。よく見ると色々な種類がある。調べてみると面白いかもと思い、子どもたちに「一緒に調べてカメムシ博士になりましょう!」と提案してみました。

低学年の子はゲーム感覚で
高学年の子もやがて引張られて……

呼びかけに最初に反応したのは、虫好きの低学年の子どもたち。見つけてきたカメムシの写真を拡大して廊下に張り出し、発見場所や発見者、標本も付けてみました。すると、ゲーム感覚で「もっと見つけよう!」という子が増えてきて、学校全体にカメムシ探しが広がっていき

研究者とのつながり

図鑑が完成し、さらに、カメムシの専門家と図鑑に間違いがないか見てもらいたいと手紙を出したところ、取り組みに興味を持った2人の研究者が小学校を訪ねてくれました。プロフェッショナルである研究者との

身近な生き物調べてみよう!

40年もの研究でミミズを
一生懸命に自由研究全書

1匹の虫をつかまえるのに
クモがまつ時間

追いかけてみたら……
ノラネコのあつと一日

春更秋を
一生懸命に自由研究全書

ダーウィンのミミズの研究
新書昭文社 杉田比呂美 絵
本体：1,300円 NDC：455
40ページ 初版：2000年6月

自由研究図鑑
身近なふしぎを探検しよう
有沢重雄 文 月本佳代美 絵
本体：1,600円 NDC：460
384ページ 初版：1998年6月

まちはうけの生態学
アカオニグモと草むらの虫たち
辻藤知二 文 岡本よしろう 絵
本体：1,300円 NDC：468
40ページ 初版：2015年9月

ノラネコの研究
伊澤雅子 文 平出衛 絵
本体：1,300円 NDC：489
40ページ 初版：1994年4月

絵本・児童書の出版社 福音館書店より、
小学生向き読み物の新刊情報をお送りいたします。

学校図書館

だより vol.2

夏号
2020年7月発行

京西小学校オリジナル
サダキチ大使 任命証!
落語会当日に
全生徒に授けられました。



授業で本物の落語に ふれました

赤羽俊子 (東京都世田谷区立京西小学校 司書教諭)

2018年6月、京西小学校の図書室では、図書委員会が「京西図書選挙」というイベントを開催しました。自分の好きな本やおもしろかった本に投票するのですが、ある日6年生のTさんが「私が一番おもしろいと思っている本がこの図書室にはない!」と司書さんのところへやってきたそうです。彼女が翌日、持ってきたのが「落語少年サダキチ」(以下「サダキチ」)でした。

図書室では、学期ごとに児童のリクエストを蔵書に反映させています。「サダキチ」は夏休み明けに新着本になりました。図書委員だけれど、ふだんはほとんど本を読まないNくんが「これはめっちゃおもしろいよ!」と、昼休みの貸出時にもアピール。それに影響されて、一人、また一人とファンが増えてゆきました。また、書店のサダキチ落語会に参加したKくんは、本当にうれしそうに、朝一番にサイン本を見せに来てくれました。2019年度、4年生の国語の授業で、一人ずつ落語を覚えて発表することになると、図書室で人気の「サダキチ」が教員の間でも話題になりました。京西小でもサダキチ落語会をしてみたら……という願いが、福音館書店の皆さん、学校司書、司書教諭との連携の結果、ついに実現することに。落語会の前には、各クラスで担任が読み聞かせをしたり、学級文庫の「サダキチ」の冊数を増やして、みんなで回し読みをしたりしながら、その日をお待ちしていました。

落語会の当日、桂九雀師匠、著者の田中啓文さんを迎えて、多目的室での2時間は144人の笑いでいっぱい。初めての本物落語を聞きながら、九雀師匠が最初に「落どし噺」のことや、落語の魅力を分かりやすく説明してくださり、みんなはすっかり引き込まれてゆきました。落語二席を堪能した後は、子どもたちからの質問タイム。珍問奇問が飛び交い、さらに盛り上がりました。九雀師匠、田中さん、福音館書店の皆さんとは給食の時間も一緒に過ごし、国語の授業で落語名人に選ばれた5くんが「じゃっむ」を披露するクラスや、九雀師匠のサインをおねだりするクラスなど、落語熱がさめおもしろい一日になりました。翌日、男子体育館で「爆裂フェイス」大会で

大はしゃぎしていました。4年生の「サダキチ」ブームは、他の学年にも伝播。図書室の「サダキチ」を読む順番を楽しみに待っている子、本屋さんに買ってもらう!と言う子、いつもゲームばかりで本は読まないという子たちが熱心に読んでいる姿を見て、一冊の本と出会うことのパワーを実感しています。落語会の後、児童一人一人が書いたお礼の手紙の中には、「読まないと絶対書いちゃダメ!」と続刊を待ち望むメッセージがたくさんありました。本作りに携わる作家さん、編集者の皆さんとの交流が本への新しい関心を広げてくれたようです。これからも子どもたちと本との出会いに、じっくり向き合う学校図書室でありたいと思っています。



「めくり」も生徒が担当しました(右上)。サダキチ作者の田中啓文さんと、落語家の桂九雀師匠(右下)。

お知らせ

福音館書店のホームページに
学校図書館関係者の方に向けた
特設ページができました!



特設ページでは、学校図書館司書の皆さま、教員の皆さまへ向け、お役立ていただける情報を更新してまいります。
*巻頭エッセイ *図書館を彩る提出用ポスター
*教科書掲載本リスト *福音館書店の新刊案内「あのね」等々

「学校図書館だより」やメールマガジンなど
学校図書館のご活用にご活用情報をお送りいたします

ご希望の方は、下記サイトより
情報をご登録ください。
<https://bit.ly/39tjYf1>

福音館書店の最新情報はこちら
SNS各種やっています。
フォローをお願いいたします。
<https://bit.ly/2AcUu9n>



「ラビントットと空の魚」 シリーズ

超智典子 作・にしざかひろみ 画
NDC：913

魚が空を飛び鳥が地中を泳ぐ、トンカーナの地。
種族を超えた出会いが
自身を見つめる旅へと導きます

1 はじめての「大きな魚に挑む」
2 「そなえあればうれしいな」
3 謎やかな日常に「予期せず居残」
4 姿を消す魚の「秘密は月にあり」
5 豊かな森が「荒廃したのはなぜ?」
6 争いの歴史「そして明らかされる」

「ラビントットと空の魚」シリーズは、オリジナルリテイクあふれる書籍が魅力のファンタジーです。科学系の作品も多く手が付け自然愛する作者ならではの知識や洞察がいかに、魚が空を飛ぶ不思議な世界に「リアリティ」が感じられます。「耳長魚」のすなおでまっすぐな男の子・ラビントットが、ユニークな人々との出会いや大変な冒険を経て手にしているものは何か、ワクワク・ドキドキしながら楽しんでください。(定形)

「自然科学×想像力」
「誰もみたことのない世界!」

「ラビントットと空の魚」シリーズは、オリジナルリテイクあふれる書籍が魅力のファンタジーです。科学系の作品も多く手が付け自然愛する作者ならではの知識や洞察がいかに、魚が空を飛ぶ不思議な世界に「リアリティ」が感じられます。「耳長魚」のすなおでまっすぐな男の子・ラビントットが、ユニークな人々との出会いや大変な冒険を経て手にしているものは何か、ワクワク・ドキドキしながら楽しんでください。(定形)

「そのあえあればうれしいな」
「くれない月のなぞ」
「森のすくっとの村」
「父さんと母さんとぼく」

本体：1,300円 224ページ 初版：2012年11月
本体：1,200円 178ページ 初版：2013年2月
本体：1,300円 240ページ 初版：2014年6月
本体各：1,400円 252ページ 初版：2020年6月

空前絶後、
前人未踏の大冒険へ!
本書は、児童文学作家として、「山万丸」のペンネームをもつ、書長類学者・河合雄雄さんによる壮大な冒険ファンタジーです。太古に巨大哺乳類が絶滅した謎を追い求め、動物の言葉を解する風おじさん率いる探検隊が、南米の奥地で大冒険を繰り広げます。不思議な力を秘めた動物たちに謎の人類、絶滅哺乳類など次々次々と登場し、縦横無尽に活躍するこの物語には、十代を脱時下で過ごした著者の、若い読者へのメッセージが込められています。

漫画家・松本大洋さんによる 挿絵も話題!

ドエクル探検隊
草山方寿 作 松本大洋 画
本体：3,500円 NDC：913
736ページ 初版：2018年6月

動物と話ができる「風おじさん」の家に招かれた竜とききゆり、やがて個性豊かな動物たちと南米へ向かう。巨大哺乳類絶滅の謎を追う冒険ファンタジー。

1年生

やさしい先生も生徒も
ピカピカの1年生

愉快で楽しい
小学校生活を約束します!

やぎこ先生 いちねんせい

ななもり さちこ文 大島妙子 絵

本体：1,200円 NDC：913
112ページ 初版：2012年9月

水族館で出会った
ふしぎな少年の
正体は？

よい子れんしゅう帳

おかべり 作

1、2、おかべり

とくんとくん

片山令子文 片山健 絵

本体：1,200円 NDC：913
32ページ 初版：2012年9月

4年生

古い団地に
まつわるふしぎな
5つのお話

さよなら、おばけ団地

藤重ヒカル 作 浜野史子 画

本体：1,400円 NDC：913
176ページ 初版：2018年1月

落語にはまった
忠志の大活躍

落語少年サダキチ

田中啓文 作 朝倉世界一 画

本体：1,400円 NDC：913
224ページ 初版：2016年9月

猫に姿を変えて
やっつけてきた

かはたれ

朽木祥 作 山内ふじ江 画

本体：1,500円 NDC：913
272ページ 初版：2006年10月

少年・童は
入り口へ迷い込む

鬼の橋

伊藤進 作 太田大八 画

本体：1,400円 NDC：913
344ページ 初版：1996年10月

2年生

2年1組の黒板は
どうなってる?

元気いっぱい
失敗もいっぱい!

そらとぶこくばん

おじめ正一 作 山口マオ 絵

本体：1,100円 NDC：913
80ページ 2004年4月

勉強に運動に
忙しすぎる
おひめさまの冒険

おひめさまになったワニ

ローラ・エイミー・シュリッツ 作
ブライアン・フロッカ 画 中野怜奈 訳

本体：1,600円 NDC：933
80ページ 初版：2020年2月

こぶたのピクルス

小風さち文
夏目ちさ 絵

本体：1,600円 NDC：913
120ページ 初版：2015年2月

5年生

5年生のぼくは
「はさま」にいる

まく子

西加奈子 作

本体：1,500円 NDC：913
256ページ 初版：2016年2月

ロボットが
無人島で野生動物たちと
サバイバル

野生のロボット

ピーター・ブラウン 作・絵
前沢明枝 訳

本体：1,900円 NDC：933
304ページ 初版：2018年11月

学校サッカークラブ
上手なのは……
はまったのは……

ドレスを着た男子

デイヴィッド・ウォリアムズ 作
クエンティン・ブレイク 画 鹿田昌美 訳

本体：1,500円 NDC：933
232ページ 初版：2012年5月

6年生の陰子、
恋をした

ハッピーノート

草野たき 作 ともこエヴァーソン 画

本体：1,400円 NDC：913
256ページ 初版：2005年1月

太陽と月の大地

コンチャ・ロベス＝ナルバエス 作
宇野和美 訳 松本望美 画

本体：1,600円 NDC：963
184ページ 初版：2017年4月

3年生

いま生きている
どうして?

自分の名前由来
調べてみよう

生きる

谷川俊太郎 詩 岡本よしろ 絵

本体：1,300円 NDC：911
44ページ 初版：2017年3月

おひねりな家で
友達と過ごす夏

オンネリとアンネリのおうち

マリヤッタ・クレンニエミ 作
マイヤ・カルマ 絵 渡部翠 訳

本体：1,600円 NDC：933
184ページ 初版：2015年10月

ぼくのなまえはへいたろう

灰島かり文 殿内真帆 絵

本体：1,200円 NDC：913
28ページ 初版：2018年6月

6年生の陰子、
恋をした

ハッピーノート

草野たき 作 ともこエヴァーソン 画

本体：1,400円 NDC：913
256ページ 初版：2005年1月

ドレスを着た男子

デイヴィッド・ウォリアムズ 作
クエンティン・ブレイク 画 鹿田昌美 訳

本体：1,500円 NDC：933
232ページ 初版：2012年5月

アイヌの人たちの
歴史や生活を2編の
楽しいお話とともに

アイヌネノアンアイヌ

萱野茂文
飯島俊一 絵

本体：1,300円 NDC：380
40ページ 初版：1992年10月

アイヌの人たちの
歴史や生活を2編の
楽しいお話とともに

アイヌネノアンアイヌ

萱野茂文
飯島俊一 絵

本体：1,300円 NDC：380
40ページ 初版：1992年10月

太陽と月の大地

コンチャ・ロベス＝ナルバエス 作
宇野和美 訳 松本望美 画

本体：1,600円 NDC：963
184ページ 初版：2017年4月

学年別おすすめの本

どのおを読む?

福音館書店

手塚の主人公、
ロボット、カッパ、
動物、おはけ、
ロボット、カッパ、
……

自分でサンドイッチを
作って食べてみよう

サンドイッチつくろう

さとうわかこ 作

本体：900円 NDC：596
28ページ 初版：1993年9月

あれこれたまご

とりやまみゆき文
中の益 絵

本体：900円 NDC：596
28ページ 初版：2007年5月

食べることで他の
生き物とつながる世界を描く

たべることば
つなぐことば

たべるとはつなぐことば
しょくもつれんさのほなし

バトリシア・ローバー 作
ホリー・ケラー 絵 細谷英、鞍田善真 訳

本体：1,300円 NDC：460
32ページ 初版：2009年5月

うどんできた!

うどんできた!

加藤休ミ 作

本体：900円 NDC：913
24ページ 初版：2020年6月

日本の歴史を知ろう!

石器時代からの日本の歴史や稲作との関わりやいろんな文化を持った人たちについて、写真や絵で見て知ることができます。

琉球という国があった

上里隆史文 富山義則 写真
一ノ関圭 絵

本体：1,300円 NDC：219
40ページ 初版：2020年2月

アイヌの人たちの
歴史や生活を2編の
楽しいお話とともに

アイヌネノアンアイヌ

萱野茂文
飯島俊一 絵

本体：1,300円 NDC：380
40ページ 初版：1992年10月

絵で見る
日本の歴史

西村繁男 作

本体：2,300円 NDC：210
80ページ 初版：1965年3月

稲と日本人

甲斐信枝 作
佐藤洋一郎 監修

本体：2,000円 NDC：210
64ページ 初版：2015年9月

福音館書店

興味広がる!

かがくのほん

低 低学年 中 中学年 高 高学年

エネルギーについて考えよう!

風や太陽など自然エネルギーの開発、そしてその私たちの暮らしを便利にするエネルギーについて考えるきっかけになります。

食べものについて考えよう!

自分たちで作ったものを食べたり、食物連鎖の仕組みを知ったり…給食や家庭科など食育の時間にもおすすめです。

自然エネルギーで暮らす島がある!

風の島へようこそ
くりかえしつかえるエネルギー

アラン・ドラモンド 作
松村由利子 訳

本体：1,300円 NDC：543
40ページ 初版：2012年2月



日本人と稲が
ともに歩んだ二千数百年

稲と日本人

甲斐信枝 作
佐藤洋一郎 監修

本体：2,000円 NDC：210
64ページ 初版：2015年9月

海に行くとき
必携!

海辺のずかん

松岡達英 作

本体：1,400円 NDC：460
40ページ 初版：1983年5月

昆虫の生態が
わかる図鑑

昆虫

博田之久文・絵

本体：1,500円 NDC：486
48ページ 初版：1974年11月

たくさんのふしぎな
南極のさかな大図鑑

大図鑑のさかな

岩見哲夫文
廣野研一 絵

本体：1,300円 NDC：487
48ページ 初版：2020年6月

美しい鳥がいた!
冷たい南極の海にも

野鳥の図鑑

蔵内正幸 作

本体：3,200円 NDC：488
352ページ 初版：1991年6月

海に行くとき
必携!

海辺のずかん

松岡達英 作

本体：1,400円 NDC：460
40ページ 初版：1983年5月

昆虫の生態が
わかる図鑑

昆虫

博田之久文・絵

本体：1,500円 NDC：486
48ページ 初版：1974年11月

たくさんのふしぎな
南極のさかな大図鑑

大図鑑のさかな

岩見哲夫文
廣野研一 絵

本体：1,300円 NDC：487
48ページ 初版：2020年6月

美しい鳥がいた!
冷たい南極の海にも

野鳥の図鑑

蔵内正幸 作

本体：3,200円 NDC：488
352ページ 初版：1991年6月